

News Release

2007年2月8日

OLの「プレゼント・贈り物」に関する調査結果

(株)岡山毎日広告社、(株)アス、(株)ビザビデジタルコミュニケーションズ、(株)ビザビプロモーションから成る企業グループ「ビザビ」の調査研究部門である岡山情報文化研究所では、岡山の消費者動向を把握するため、様々なリサーチを行っていますが、今回は働く女性の「プレゼント・贈り物」について調査しました。

クリスマスプレゼントは彼氏にあげる額の1.6倍のプレゼントをもらっている。バレンタインにチョコをあげる人数は平均6.8人、20代前半では友チョコ60%、職場54%。

岡山の女性たちは1年間に平均7.8回のプレゼントをし、平均5.3回プレゼントをもらっている。あげるのは「親」、くれるのは「友人」が1位。

プレゼントをやりとりする時期は、「誕生日」が約9割、「クリスマス」が約6割と回答し、やはり身近な個人の誕生日記念日が一番多い。「母の日」「父の日」「バレンタイン」にも約半数の女性がプレゼントをしており、コミュニケーションも欠かしていない。また、約3割の女性が「何でもない日」に気軽にプレゼントをし合うなど、プレゼントという習慣が定着しているようだ。

クリスマスプレゼントの金額は、彼氏・夫からもらったものは平均28,447円で、プレゼントした金額は平均18,218円と、あげたプレゼントの約1.6倍のプレゼントをもらっている。

バレンタインデーにチョコレート等をあげる女性は92.9%と9割を超え、あげる人数は平均6.8人で、ほとんどの女性がこのイベントに参加している。あげる相手は「彼氏」「父親」そして「職場の人」。現在でも「義理チョコ」は健在なわけだが、最近は「世話チョコ」ともいい、義理の感覚はなさそうだ。特に20代前半で同性の友人にあげる「友チョコ」率が高い。

調査の詳細は「おかやまトレンドウォッチャー」 <http://www.vis-a-vis.co.jp/home/> でご覧になれます。

【調査概要】

調査目的	岡山のOLの意識や行動を把握する
調査方法	インターネット調査
調査期間	2007年1月12日～1月18日
調査対象者	岡山県在住のメール会員の女性
回答者	岡山県在住の20歳～39歳の女性 255人
調査機関	岡山情報文化研究所

【お問合せ先】

岡山情報文化研究所 研究員 青木、原内
TEL.086-251-1902 E-mail:aoki@maico.co.jp

アンケート結果の抜粋

1年以内にプレゼントした相手は？
 第1位は「親」。唯一、20代前半では「友人」が最も多かったが、この世代は全体に平均値を上回っており、『プレゼント好き世代』であることがわかった。もちろん「親」の項目でも平均値を上回っている。

昨年の彼氏・夫へのクリスマスプレゼントの金額

平均18,218円。もっとも高額なプレゼントをしているのは20代前半の若い層で平均22,220円、年代毎に金額は下がり続け、30代後半では20代前半の約半額である平均11,036円となる。しかし、「モノより思い出」との自由回答もあり、金額には換算できないモノ・コトをプレゼントしたり、してもらっているであろうことが想像できる。

ほぼ全ての女性が、あげた金額より彼氏・夫からもらったクリスマスプレゼントの金額が上回っており、この結果は、『とりあえず岡山の女性は幸せである』といっている？

バレンタインデーのチョコレート等は誰にあげる？

最も特徴的なのは、20代前半女性の60.0%が「女性の友人」と回答していることで、若い世代でこれらは「友チョコ」と呼ばれている。彼女たちの場合、「職場の人」という回答も、その実態は男性に限っておらず、女性の先輩・上司にも気軽にあげているのかもしれない。「自分チョコ」の値が最も高かった30代後半女性は、「彼氏」「異性の友人」「夫」が全く同じ値34.1%を示し、様々なライフスタイルが存在することが伺える。

バレンタインデーのチョコレート等は何人にあげる予定？

20代前半は「10～14人」に、20代後半はたった「1人」に、30代前半は「4～5人」と回答した女性が最も多い。

他に

1年以内にプレゼントをもらった相手は？

1年以内でプレゼントをしたときは？

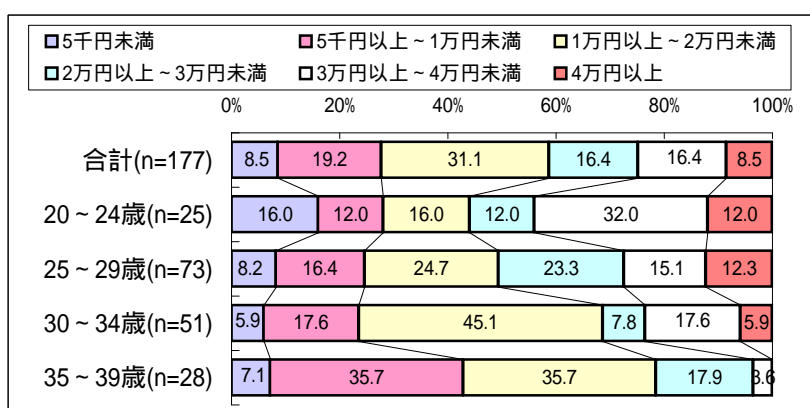
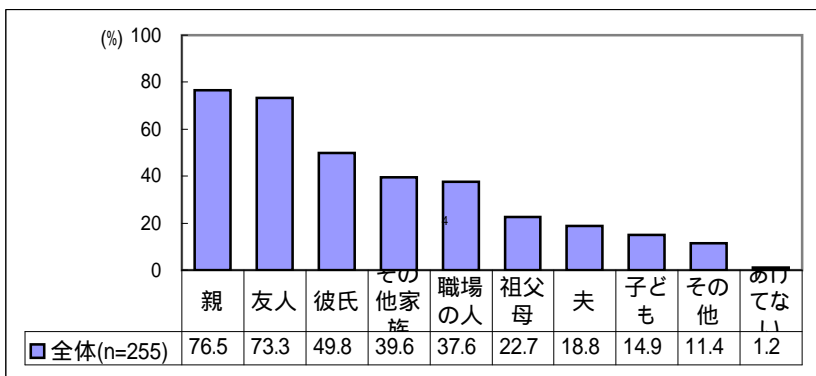
1年以内でプレゼントをもらったときは？

1年以内のプレゼントをあげた回数

1年以内のプレゼントをもらった回数

昨年、彼氏・夫からのクリスマスプレゼントの金額

以上も調査しています。



あげた人のみ

